

## WAシューズ改訂規則国内適用に係る県陸協主催競技会の運用について（再通知）

### シューズ（スパイク、ランニングシューズ含む）の規定についての留意点 （厚底シューズの取り扱い）

シューズ（スパイク、ランニングシューズ含む）のかかとの厚さについて、日本陸上競技連盟では2020年11月30日までは移行期間としていますが、9月1日より岩手陸上競技協会主催の競技会ではWA改訂規則を適用することと致しますので規定に準じたシューズでの出場をお願いいたします。

つきましては、招集所またはフィニッシュ後、厚さのチェックを行うことがありますので御留意願います。規定に合致しないシューズを着用した場合は「失格扱い」となります。

**但し、フィールド競技のシューズに関して2020年11月30日まではWA改訂前規則に準じたシューズの使用は認められ、シューズの検査の必要はなく、記録申請に関しても特段の操作はしません。**  
**（適用は12月1日以降）**

種目によるシューズ（スパイク、ランニングシューズ含む）の厚さは以下の通りとする。

#### 【靴底の厚さ】

種目	ソールの厚さ	補足
フィールド種目 （三段跳除く）	20mm 以内	全ての投てき種目、高さの跳躍および、三段跳を除く長さの跳躍種目に適用。 全てのフィールド種目において、競技者の前のかかとの中心点のソールの厚さは、競技者のかかとの中心点のソールの厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm 以内	競技者の前の部分の中心点のソールの厚さは、競技者のかかとの中心点のソールの厚さを超えてはならない。
800m 未満のトラック種目 （含むハードル）	20mm 以内	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m 以上のトラック種目	25mm 以内	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。 競歩種目ではロード種目と同様とする。
ロード種目（含む競歩）	40mm	

詳細について知りたい方は、日本陸上競技連盟HP 8月18日「WA規則第143条（TR5:シューズ）のルール再改正について（通知）」をご覧ください。